

* 2022 年 4 月作成 (第 2 版)
2021 年 2 月作成 (第 1 版)

機械器具 26 医療用遠心ちんでん器
* 一般医療機器 供血用遠心機 JMDN 15115000

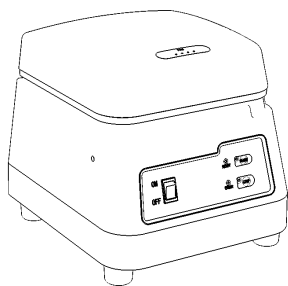
* 遠心機 ATGC-01

* 【禁忌・禁止】

- ・血液成分以外を遠心しないこと。[爆発性の物質を遠心すると本機の破損により死亡事故や重傷事故の原因となり危険です]
- ・感染性のある血液成分を遠心しないこと。[本機はバイオハザード対策仕様ではありません。感染性の血液成分を使用した場合、人体に重大な影響をおよぼす原因となり危険です]
- ・ローターの回転中は遠心室ドアを開けないこと。[誤って回転中のローターに触れると重傷事故の原因になり危険です]

【形状・構造及び原理等】

* <<本体外觀図>>



詳細は、取扱説明書の「2-3. 各部の名称と働き」を参照してください。

<<本体の寸法及び質量>>

- ・外形寸法：255W×275D×250H (mm)
- ・質量：7 kg

<<電氣的定格>>

- ・定格電圧：AC 100V
- ・定格電流：0.25A
- ・必要な電源：単相 AC 100V 50/60Hz 15A

* <<作動・動作原理>>

運転を始めるとモーターが動き、ローターを回転・加速します。なお、運転開始と同時にタイマーが作動します。ローターの回転が所定回転数まで到達すると、タイマー終了まで回転数を維持します。このとき発生する遠心力で血液成分が分離されます。所定の運転時間が経過すると、モーターを減速します。ローターの回転が停止すると全工程が完了となり、ブザーと表示灯で報知します。装置に異常が発生すると、より安全な状態に移る動作をするとともに、エラー表示灯とブザーで報知します。

<<仕様>>

- 1) 定常回転数：8,300rpm
- 2) 遠心加速度：4,236G
- 3) 運転時間：30 秒

【使用目的又は効果】

遠心力を応用して懸濁液の成分を分離するために用いる。血液を遠心分離することを目的とする。

【使用方法等】

<<設置方法>>

詳細は取扱説明書の「3. 設置について」を参照してください。

直射日光の当たらない風通しの良い場所を選び、十分なスペースを空けて設置する。

* <<使用環境>>

本機を使用する際には、下記の環境をお守りください。

- 周囲温度：10～35℃
- 相対湿度：75%RH 以下(結露なきこと)
- 高度：2,000m 以下

* <<使用方法>>

詳細は取扱説明書の「5. 操作方法について」を参照してください。

- ① 電源スイッチ「入」
- ② 採血管の準備
- ③ 採血管の取り付け
- ④ 運転開始
- ⑤ 運転終了
- ⑥ 採血管の取り出し
- ⑦ 電源スイッチ「切」

* 【使用上の注意】

詳細は取扱説明書の「1. 安全にお使いいただくために」を参照してください。

1. 使用前注意

- ・運転に支障の出るような傷、変形、腐食があるようなローターを使用しないこと。

2. 採血管の準備

- ・傷、変形、腐食がある採血管を使用しないこと。
- ・採血量は採血管の吸引量以下で使用する。

3. 採血管の取り付け

- ・採血管装着穴に水滴や異物がないか確認すること。
- ・採血管の取り付けはバランスをとること。

4. 運転間隔について

- ・本機は短時間動作機器です。一回運転を行ったら 5 分以上休止してください。

取扱説明書を必ずご参照下さい。

